

アフターサービスについて

- この説明書には、保証書が印刷されています。お買い上げの際に、販売店で所定の事項を記入してお渡しします。記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日から1年です。期間中は保証書の規定に基づいて、当社サービス部門が修理いたします。詳細については、説明書に印刷されている「無償修理規定」をお読みください。
- 保証期間を過ぎてしまった場合、または保証書を紛失した場合の修理についてはお買い上げの販売店、または当社営業窓口 / サービス部門へご相談ください。
- 保証期間を過ぎてしまった場合でも、修理によって製品の機能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料修理いたします。

- この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。
- 当社営業窓口、およびサービス部門の連絡先は、以下のようになっています。お気軽にご相談ください。

国内営業窓口

☎ 042-545-6111、FAX. 042-546-6067
土日・祝日および当社指定休日を除く
AM 9:30 ~ 12:00、PM 1:00 ~ 5:00
サービス部門
☎ 0428-28-3450、FAX. 0428-28-3455
土日・祝日および当社指定休日を除く
AM 9:30 ~ 12:00、PM 1:00 ~ 5:00

無償修理規定について

1. 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障が発生した場合には、当社サービス部門が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、製品と保証書をご用意の上、本製品の取扱代理店、または当社サービス部門へ修理をご依頼ください。
3. 原則として出張修理はお受けできません。出張修理でしか対応できない状況の際には、出張にかかる経費をご負担頂く場合がございます。
4. ご贈答などで所定事項の記入がない場合には、当社サービス部門にご相談ください。
5. 以下に記載の事象は本保証規定が適用されません。
 - ・「保証規定が適用外となる事象」
 - 1) 保証期間の過ぎた製品。
 - 2) 中古品（未開封・未使用品含む）の購入や知人からの譲渡など所有権を第三者から譲り受けた製品。
 - 3) 平行輸入など当社正規流通ルート以外によって販売された製品。
 - 4) 日本国以外の仕向け製品。
 - 5) 盗品など販売に関わることが判明した製品。
 - 6) 法令に違反する使用が判明した製品。
 - 7) 当社もしくは当社認定の修理技術者以外の第三者により改造された製品、もしくは不適切に修理された製品。
 - 8) 工場出荷時のシリアル番号が改変、削除された製品、もしくは故意に読み取れないようにされた製品。
 - 9) 筐体、キャビネットの破損や劣化。
 - 10) 製品の輸送に使用することを目的として使用されている梱包箱・テープ・シールなどの外装品の破損や汚れ。

- 11) 製品の輸送に起因する不良。
 - 12) 不慮の事故に起因する不良。
 - 13) 異常な動作・状態を放置し、使用を継続したことによる不良。
 - 14) インストラクションや取扱説明書に従わなかったことに起因する不良。
 - 15) 使用者の過失、不正使用、過入力等の誤使用、長期間の放置など、製品自体に起因しない不良。
 - 16) ノブ、ボタン、パネルなどの化粧部品や外観部品の不良。
 - 17) 日本国外での使用など、当社の管理の及ばない領域に起因する不良。
 - 18) レンタル業務目的で使用している製品の誤使用、不正使用に起因する不良。
 - 19) 民生市場向け製品を業務用途で使用するなど、製品の使用方法や環境が著しく民生用途とかけ離れている事が起因となった不良。
6. 保証書は、日本国内において有効です。
This guarantee is valid only in Japan.
7. 保証書は再発行いたしません。紛失しないよう大切に保管してください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、本製品の取扱店、または当社サービス部門へお問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、前述の「アフターサービスについて」をご覧ください。

Fostex

パーソナルアンプ

AP25

取扱説明書



フォステクス製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書は、本機の基本的な使いかたについて説明しています。本機を使い始めるときにお読みください。

■ 本機の特長

- ・音楽再生機器などの音声信号をパッシブスピーカーに出力するステレオアンプ
 - ・デジタルアンプの採用により小型化
 - ・最大出力25 W + 25 W / 4 Ω (17 W + 17 W / 8 Ω)
 - ・自動的に消費電力をおさえるオートスタンバイ機能（有効無効・時間設定可能）
 - ・サブウーハーなど接続用のPRE OUTを備えています
 - ・スピーカー端子はバナナプラグ対応
- ※本機は民生用途を目的としています。

■ 付属品について

- ・ACアダプター（着脱式ACコード含む）× 1
- ・スピーカーケーブル（1.5 m）× 2
- ・ステレオRCAケーブル（1.5 m）× 1

■ 主な仕様

最大出力	25 W + 25 W（負荷4 Ω）、17 W + 17 W（負荷8 Ω）
適合スピーカーインピーダンス	4 Ω ~ 8 Ω
周波数特性	20 Hz ~ 20 kHz
全高調波歪率	0.01%以下（出力3 W、負荷8 Ω、1 kHz）
S/N比	100 dB以上
INPUT端子	RCA / 入力感度：300 mV
電源	DC 20 V（専用ACアダプター付属）
消費電力	68 W（最大）、0.5 W以下（スタンバイ時）
外形寸法	133 mm（W）× 42 mm（H）× 165 mm（D）※最大突起物含む
本体質量	750 g

■ 安全上のご注意

ここでは、本機をご使用になる上での安全に関する項目を記載してあります。あなたや他の人々へ与える危害や、財産などへの損害を未然に防止するため、ここに記載されている事項をお守りいただくものです。本機をご使用前には必ずお読みください。

	この表示の欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示の欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示について

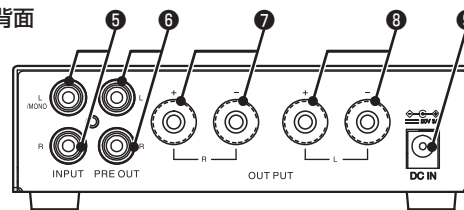
本書、および製品の表示には、あなたや他の人々へ与える危害や財産の損害を未然に防ぎ、本機を安全にご使用いただくために、警告または注意を促す絵表示を使用しています。これらの絵表示の意味をよく理解してから本書をお読みください。

警告	警告	注意
<p> 万一煙が出ている、変なにおいや音が出るとの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いてください。</p> <p> 煙が出なくなるのを確認して販売店、または弊社営業窓口へ修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですので、絶対にお止めください。</p> <p> 万一機器内部に水や異物が入った場合には、すぐに機器本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて、販売店または弊社営業窓口へご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</p> <p> 万一機器を落としたり、カバーを破損した場合には、すぐに機器本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて、販売店または弊社営業窓口へご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</p> <p> 製品の使用時に雷が鳴り出したら、ACアダプターには絶対手を触れないでください。感電の原因になります。</p>	<p> 機器本体に直接水のかかる場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。屋内専用です。屋外では使用しないでください。</p> <p> 本機の分解・修理・改造は絶対にしてはいけません。また、カバーは絶対に外さないでください。火災・感電の原因となります。</p> <p> 本機の上に花瓶、コップや水などの入った容器、小さな金属物を置かないでください。水がこぼれたり、中に入ったりした場合、火災・感電の原因となります。</p> <p> ACアダプターや接続ケーブルの上に重いものを載せたり、本機の下敷きにならないようにしてください。火災・感電の原因となります。</p> <p> ACアダプターが断線、芯線の露出など、ACアダプターが傷んだ場合には、販売店または当社営業窓口へ修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</p>	<p> 本機をお手入れする場合には、安全のためACアダプターを外してください。感電の原因となることがあります。</p> <p> 本機を移動する場合には、外部機器の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。</p> <p> 長時間電源使用しない時は、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <p> 油煙や湯気の当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。</p> <p> 湿気やホコリの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。</p> <p> テレビ、ラジオ、携帯電話など、他の電気製品の近くで使用しないでください。本機やそれらの製品に雑音が入ることがあります。</p>

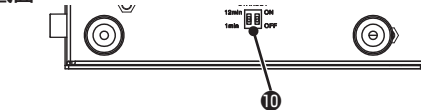
絵表示の例

	△記号は注意しなければならない内容（警告も含まれます）を示しています。具体的な注意事項は△の中や近くに絵や文章で示しています（左図の例は「感電注意」を示しています）。
	⊘記号は禁止内容（してはいけないこと）を示しています。具体的な禁止事項は⊘の中や近くに絵や文章で示しています（左図の例は「分解禁止」を示しています）。
	●記号は強制内容（必ずすること）を示しています。具体的な強制事項は●の中や近くに絵や文章で示しています。

背面



底面



- 6 プリアウト出力端子[PRE OUT]**
INPUTから入力されたアナログ信号がボリュームを経由して出力されます。サブ・ウーハーや別のパワー・アンプなどを接続してシステムを拡張する際に使用します。
- 7 パッシブスピーカー出力端子[R]**
付属のスピーカーケーブルを使って、右側のスピーカーに接続します。
- 8 パッシブスピーカー出力端子[L]**
付属のスピーカーケーブルを使って、左側のスピーカーに接続します。
- 9 電源入力端子[DC IN]**
付属のACアダプターを接続します。
- 10 オートスタンバイスイッチ[STANDBY]**
オートスタンバイ機能の有効無効を設定します。

ON：有効	OFF：無効
-------	--------

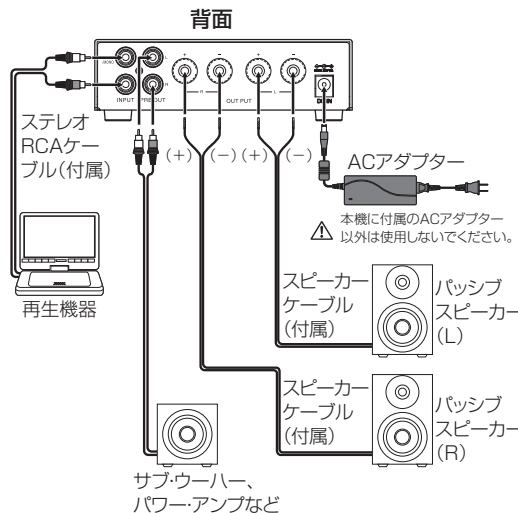
有効の場合、無信号状態を検出してからスタンバイ動作に入るまでの時間を選択します。

1min：約1分	12min：約12分
----------	------------

5 ステレオRCA入力端子[INPUT]

付属のステレオRCAケーブルで再生機器と接続します。Lだけ接続時は、Lの入力信号がLとRの両方に出力します。

■ 接続例

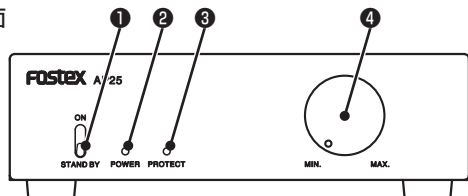


ご注意

- 機器を接続する前に、本機の電源をOFFにして、ボリュームを絞ってください。
- 本機に付属のACアダプター以外は使用しないでください。
- スピーカーケーブルの(+)と(-)をショートさせないように接続してください。
- 接続が終了して電源をONにするときは各機器の音量を最小にしてください。
- 天板及び底板の通気口を塞ぐような場所に設置して使用しないでください。
- 本機の出力7、9に接続できる機器は、アンプを搭載しないパッシブのスピーカーユニットやスピーカーシステムです。他の機器（アンプなど）の入力や出力を接続しないでください。
- 本機の出力7、9のそれぞれに対して、インピーダンス4~8Ωのスピーカー、スピーカーシステムを一台、直接接続してください。

■ 各部の名称

前面



1 電源スイッチ

上げると電源がONになり、下げると電源OFFになります。

※電源ONから音声が出されるまで数秒かかります。

2 パワーインジケータ[POWER]

電源・信号の入力状態を示します。

消灯：電源OFF	緑点灯：電源ON	赤点灯：電源ON（スタンバイ状態）
----------	----------	-------------------

※オーバーロード時は橙色が一瞬点灯します。

3 プロテクトインジケータ[PROTECT]

消灯：正常動作時	赤点灯：保護回路動作時
----------	-------------

※保護回路はスピーカー端子の(+)と(-)がショートした場合や内部回路の異常な温度上昇時などに動作します。保護回路が動作した場合は、電源をOFFにし原因を解決してから電源をONにしてください。

4 ボリュームつまみ

音量を調節できます。

オートスタンバイ機能

本機への入力が無信号あるいはそれに近い信号レベル以下の状態が10で設定した時間続くと、自動的に本機はスタンバイ状態になります。スタンバイ状態のときは、2パワーインジケータが赤色に点灯します。再び音声信号が入力されると、2パワーインジケータが緑色の点灯に変わり動作状態に戻ります。緑色点灯から音声が出されるまでは数秒かかります。なお、本機の入力端子に接続される機器のノイズレベルによっては、オートスタンバイ機能が正常に動作しない場合があります。